目次

[1日の開始時間]の定義と作動原理 1

システム構成, BioStar 2, 勤怠管理, 1日の開始時間

[1日の開始時間]の定義と作動原理

BioStarでは、管理者は勤務規則を生成する際に[1日の開始時間]
を希望に合わせて変更することができます。それにしても、1日の開始時間とは正確には何でしょうか?

1日の開始時間は、日付が変わる時点です。一般的に日付が変わる時間は深夜12時(00:00)です。[
1日の開始時間]
を深夜12時(00:00)に設定すると、00:00:00から23:59:59までの全ての勤務時間が1日目として計算されます。言い換えれば、24時間勤務規則の周期は、設定された[1日の開始時間]を基準に始まります。

例えば、1日の開始時間が深夜12時(00:00)に設定されているとします。
職員が午前8時に仕事を始めて午後5時に終える場合、BioStar
は総勤務時間を9時間として正しく計算します。

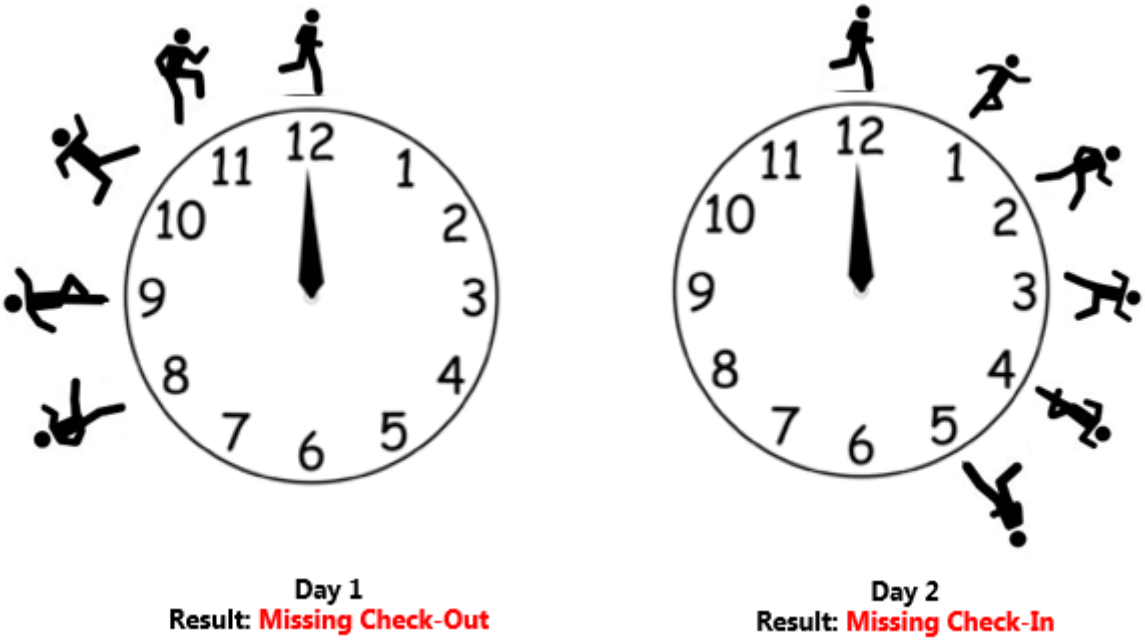


Work starts from 8am and finish at 5pm = 9 Hours OK

しかし、職員が午後8時に仕事を始めて午前5時に終える場合、BioStar
は勤務時間を正しく計算できません。これは、1日の開始時間のためです。



勤務規則は1日の開始時間を基準に24時間周期で繰り返されるため、午後8時から仕事を始めて最初の4時間は1日目として計算され、午前5時まで仕事をした後の5時間は2日目として計算されます。



From:
http://kb.supremainc.com/knowledge/ -

Permanent link:
http://kb.supremainc.com/knowledge/doku.php?id=ja:what_is_day_start_time_and_how_does_it_work

Last update: **2019/08/28 15:08**